

【学校の教育目標】

校訓「力いっぱい」のもと、常磐南小学校の歴史と伝統を重んじ、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな常南っ子の育成を目指す

(1) 自ら学ぶ力の育成【知】 (2) 豊かな心の育成【徳】 (3) 健やかな体と健康的な生活習慣の育成【体】

【総合的な学習の時間の目標】

探究的な見方・考え方を働かせ、地域の人、もの、ことに関わる総合的な学習を通して、目的や根拠を明らかにしながら課題を解決し、自己の生き方を考えることができるようにする

- ・地域の自然、人々の思いや生き方を学ぶことを通して、故郷への愛着を深め、学び合い、追究力を高め、自然環境の大切さや自己の生き方を見つめることができる。

- ・地域の自然や環境、人や事象などから課題をもち、地域と協働しながら実践していく中で、故郷常磐南を愛し、未来へつなげていこうとする気持ちや温かい心の輪を広げることができる。

学年		3年	4年	5年	6年
テーマ		見つけよう常南のすてき		未来へつなごう常南のこころ	
探究課題		「ときなんの生物調べ」	「私たちの生活と環境問題」	「地域の米作り」	「大きく育てときなんの自然薯」
知識及び技能		地域の自然の素晴らしさやそれを守る人々の工夫が分かる。	地域の環境の現状や環境を保全する人々の工夫や努力が分かる。	地域の産業のよさと課題及びそれに携わる人々の願いが分かる。	地域の未来像と自分たちの生活との関わりが分かる。
		・地域のよさを理解する。 ・地域や身の回りから情報を集める。		・地域の魅力や人々の思いを理解する。 ・コミュニケーション能力を高める。	
思考力、判断力、表現力等	課題の設定	自分の関心から地域についての課題を設定し、解決方法を考えて追究している。		地域の人々等の思いをふまえて課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しを持って追究している。	
	情報の収集	目的に応じた対象を決め、自分たちの身近なところから情報を集めている。		目的に応じて手段を選択し、情報を収集したり、必要な情報を選んだりしている。	
	整理・分析	問題状況における事実や関係を、事象を比較したり分類したり、数量などで客観的に比較したりして、特徴を見付けている。		視点を明確にして問題状況における事実や関係と、整理した情報を関連付けたり、多面的に考察したりして理解し、多様な情報の中にある特徴を見付けている。	
	まとめ・表現	相手に応じてわかりやすくまとめ、表現している。		相手や目的、意図に応じ、工夫してまとめ、表現している。	
	振り返り	学習したことをふり返り、生活に生かそうとしている。		学習の仕方をふり返り、学習や生活に生かそうとしている。	
学びに向かう力、人間性等	主体性	課題の解決に向け、目的意識をもって意欲的に取り組んでいる。		課題意識をもって、自分なりの方法を工夫しながら探究活動に取り組んでいる。	
	協働性	課題解決に向けて、身近な人と力を合わせて探究活動に取り組んでいる。		課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に取り組み、その大切さに気付いている。	
	自己理解	自然環境の大切さや自己の生き方を見つめる。		学習したことを地域で実践したり、発展させたりして、自分の生き方を振り返る。	
	他者理解	自分と異なる意見や考えがあることに気付き、相手の立場を理解する。		異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重しながら、探究活動に取り組んでいる。	
	社会参画	自分と地域とのつながりに気付き、地域の活動に参加しようとしている。		探究活動を通して、自分と実生活・実社会の問題の解決に取り組もうとする。	

【学習活動】	【指導方法】	【指導体制】	【学習の評価】
・地域の実態、児童の実態を踏まえ、探究課題を設定する。 ・地域の人、もの、ことを生かした学習活動を行う。	・体験活動を重視する。 ・各教科等との関連を重視した指導を行う。	・全校指導体制を組織する。 ・地域教育資源をデータ化するとともに、日常的な関わりを行う。	・指導と評価の一体化を充実する。 ・授業分析による学習指導の評価を重視する。